

石は、ころがる　ころがる。

了屯りょうとんさんは、

石をおっかけ、

どんどん　どんどん

かけおりにいった。

ゴロン

ゴロン

ゴロン

ゴロン

ドス——ン。



「よいしょ　　よいしょ

よいしょ　　よいしょ。」

了屯りょうとんさんは、汗あせをかきかき、

山やまの上うえまで、石いしを持もってかえった。

ふたりは、なんかいも　　なんかいも

くりかえした。



とうとうニンサクさんは、

「わしゃ、もう　　ふらふらじゃ。

了屯^{りょうどん}さん、あんたはすごいのう。

わしの　まけじゃ……………」。

と、降参^{こうさん}した。